

Mizuho Daily Market Report

2023/2/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	133.33	134.16	+1.00	+2.76
EUR	1.0710	1.0689	▲0.0049	▲0.0023
AUD	0.6905	0.6903	▲0.0083	▲0.0022
SGD	1.3346	1.3359	+0.0075	+0.0098
CNY	6.8461	6.8550	+0.0271	+0.0629
MYR	4.3907	4.3923	+0.0451	+0.0940
THB	34.25	34.31	+0.51	+0.84
IDR	15203	15204	+44	+104
PHP	55.18	55.19	+0.33	+0.37
INR	82.81	82.80	+0.04	+0.31

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.805%	+6.1 bp	+19.5 bp
日本(10年)	0.507%	▲0.3 bp	+0.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.475%	+3.7 bp	+11.2 bp
オーストラリア(5年)	3.544%	+0.5 bp	+17.0 bp
シンガポール(5年)	3.041%	+6.4 bp	+18.0 bp
中国(5年)	2.682%	+0.0 bp	▲0.9 bp
マレーシア(5年)	3.617%	+2.6 bp	+12.2 bp
タイ(5年)	2.140%	+2.4 bp	+7.6 bp
インドネシア(5年)	6.423%	+1.3 bp	+6.3 bp
フィリピン(5年)	5.931%	▲4.9 bp	▲13.4 bp
インド(5年)	7.292%	▲2.4 bp	+5.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,128.05	+0.1%	+0.5%
N225(日本)	27,501.86	▲0.4%	▲0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,280.04	+1.0%	+1.7%
ASX(オーストラリア)	4,369.80	+0.6%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,280.82	▲1.1%	▲3.2%
SSEC(中国)	3,280.49	▲0.4%	+1.5%
KLSE(マレーシア)	1,488.19	+0.3%	+1.2%
SETI(タイ)	1,647.39	▲0.3%	▲1.4%
JKSE(インドネシア)	6,914.538	▲0.4%	▲0.4%
PSE(フィリピン)	6,822.09	+0.5%	▲1.5%
SENSEX(インド)	61,275.09	+0.4%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.38	▲1.2%	▲0.2%
金	1,836.01	▲1.0%	▲2.1%
原油(WTI)	78.59	▲0.6%	+0.2%
銅	8,826.75	▲1.1%	▲0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	132.50	-	135.00
EUR/USD	1.0640	-	1.0800
AUD/USD	0.6870	-	0.7040
USD/SGD	1.3230	-	1.3450
USD/CNY	6.8500	-	6.8880
USD/MYR	4.3330	-	4.4240
USD/THB	33.65	-	34.45
USD/IDR	15100	-	15250
USD/PHP	54.60	-	55.60
USD/INR	82.40	-	83.20

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は132円台後半の水準でオープン。株が調整する中、実需の売りも入り仲値にかけてドル円は132円半ばまで下落。午後にかけては、海外時間に米小売指標発表が控えていること等から米金利は安値圏で推移、ドル円もこの動きに追随する形で133円付近まで上昇し、133円台前半の水準で海外時間に渡った。

アジア通貨は総じて軟調。米消費者物価指数が米国のインフレ圧力の根強さを示す内容となったことを受けて、米利上げ長期化を巡る懸念からドルが上昇している。

海外時間のドル円は米金利上昇にサポートされ133円台後半まで上昇後、同水準を維持しNYオープン。NY時間朝方は米1月小売売上高が予想を上回り、2月NY連銀製造業景気指数が予想以上に改善したことから米金利上昇・ドル買いに反応し、1月6日以来の134円台回復。イベント後の売り買い交錯で133円台半ばまで反落する場面もあったが、再びドル買い優勢となると134円台半ばまで高値を更新。NY時間午後には買いが一巡しじりじりと下落し、134円台前半の水準でクロス。

【金利】

米債市場ではコアがベア・スティフ化。市場予想を大きく上回る小売売上高指標を受けて、米経済の底堅さが確認されたことで金利上昇につながったとみられる。

【予想】

本日のドル円相場も堅調推移を予想。昨日の米経済指標内容を受けて米経済の底堅さが確認され、米金利上昇基調が継続している。このような状況下、仮に本日発表となる米1月PPIや米2月フィッテッド・インフレ率の発表結果が強い内容となる場合、ドル円は更なる上昇により1/6の高値(134.78)を上抜けるかが注目となるだろう。

【本日の予定】

(日本) 1月 貿易収支
(日本) 1月 首都圏新築分譲マンション
(日本) 国債入札(5Y)
(アジア) 1月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
(アジア) 1月 中国 新築住宅価格
(アジア) 1月 豪 雇用統計
(アジア) 2月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(アジア) 北朝鮮の故金正日総書記の生誕記念日
(米国) 1月 PPI / 住宅着工件数
(米国) 1月 建設許可件数 / 住宅建設許可 / 住宅着工件数
(米国) 2月 フィッテッド・インフレ率
(米国) フラッド・セントルイス連銀総裁講演
(米国) マスター・カード・グループ連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。